

はいすい見張り版

報告事項

薬品管理システム「TULIP」の 開発者が来校されました

去る 7 月 28 日（火）、薬品管理システム「TULIP（Toyama University Lab. Chemicals InPut system）」の開発者である、富山大学 水質保全センターの川上貴教先生が、山口大学に来られました。



「TULIP」ログイン画面（排水処理センターHP より）

山口大学では、数年前から「TULIP」の試行を始め、すでにご使用いただいている方もいらっしゃるかと思います。今回、川上先生は、管理システムの技術的支援、ならびに、システムの導入・運用にあたってのノウハウの指導のためにお越し下さいました。



富山大学の川上先生による「TULIP」の講演会

また、「TULIP」の利用者や事務系担当者を対象に、講演会も開催されました。講演会では、「TULIP」の具体的な利用方法や、メリットなどが詳しく説明され、参加した方々は熱心に耳を傾けていました。



川上先生のお話熱心に耳を傾ける参加者の皆さま

現在「TULIP」は、全学での本格導入に向けて、準備・調整が行われています。研究室の薬品管理にお困りの皆さま、この機会に「TULIP」の使用をご検討ください。詳しくは、排水処理センタースタッフにお尋ねいただくか、センターのホームページをご覧ください（「TULIP」操作マニュアルの閲覧はこちらから↓）。

http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/gakuna/i/yakuhinkanri_tulip/y_tulip_manual_ver1.pdf

☆排水処理センターからの お願いとお知らせ☆

- ・無機系廃液を出される方へ…
無機系廃液を出される際には、回収カードと一緒に、廃液貯留履歴をカードケースに入れてください。貯留履歴には、「いつ」「誰が」「何を（物質・濃度）」「どれだけ（ml等）」入れたかを記録してください（様式の指定なし）。皆さまのご協力をお願いします。
- ・現在、吉田地区の教育学部では、改修工事に伴って、実験排水のpH測定ができなくなっています。そのため、万一、異常排水が流された場合でも、迅速な対応が行えない可能性があります。関係者の皆さまは、これまで以上に廃液・排水の取り扱いにご注意ください。

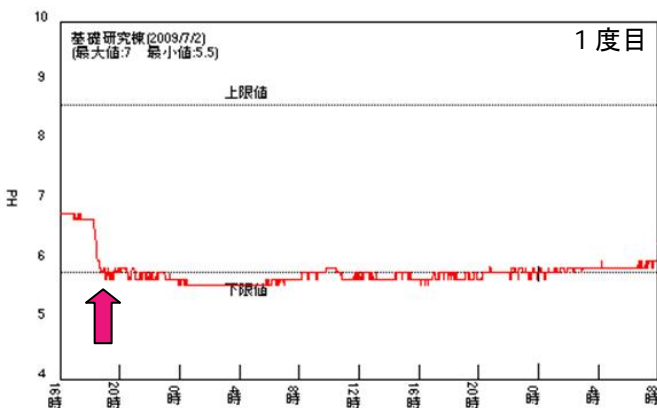
注意事項

7月中に発生した

実験排水 pH 異常について

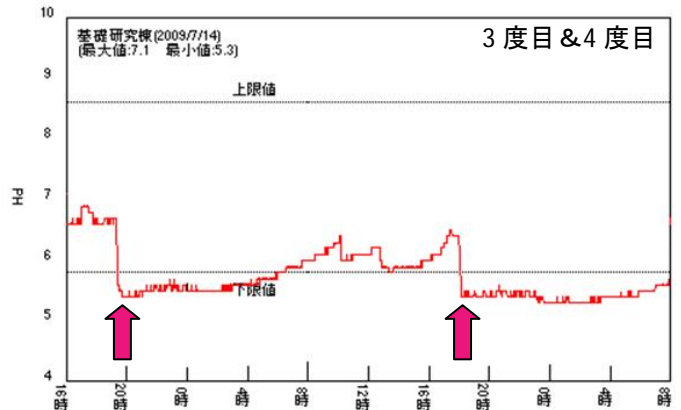
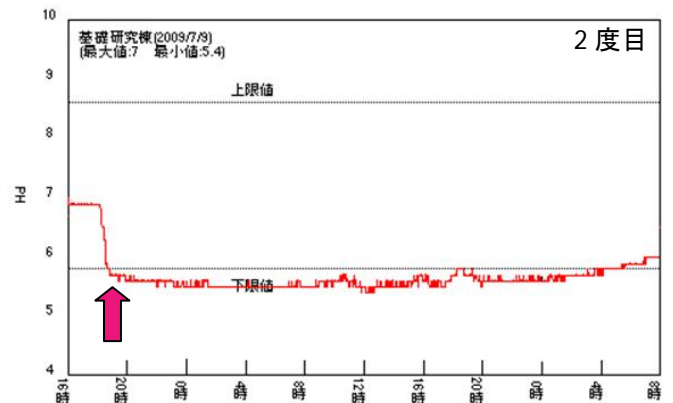
今回は、7月中に基礎研究棟（小串）で発生した pH 異常をご報告します。基礎研究棟では、7月中に5回の pH 異常が発生しましたが（下欄参照）、そのいずれもが、極めて類似したパターンを示しました。

グラフに示すように、午後7時前後に pH 値が下がり始め、翌朝（または翌々朝）まで異常が継続しています。また、一度目（7月2日発生）と二度目（7月9日発生）は、曜日まで一致していました。



これは、何か定期的な作業（タイマー等による機械の自動排水等を含む）が行われたことによる異常だと

考えられます。該当の建物におられる皆さま、お心当たりはありませんか？ 今後、同じような異常が繰り返されないよう、今一度、実験操作や作業の手順を確認していただくよう、お願いいたします。



7月の pH 異常発生回数 **ワースト** ランキング

7月は、小串地区での pH 異常の発生が目立ちました。特に、基礎研究棟では今年度の全学最多の5回を記録しました。また、臨床研究棟でも2回の異常が発生しています。薬品や廃液の取り扱いにご注意願います。

また、理学部、総合研究棟（吉田）、環境共生系専攻棟（常盤）でも、各1回の異常が発生しました。

順位	建物	7月(回)	6月(回)	年度合計(回)
1	基礎研究棟(小串)	5	0	6
2	臨床研究棟(小串)	2	0	4
3	理学部本館(吉田)	1	0	5
3	総合研究棟(吉田)	1	0	3
3	環境共生系専攻棟(常盤)	1	0	2

8月の廃液回収情報

- 8月21日（金） 14：00～15：00 小串地区 廃液回収（於：小串地区廃棄物倉庫前）

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL:083-933-5137(内線:6137)

FAX:083-933-5138

E-mail:haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL:http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております・・・

